

個人宅や空き家などを活用し、地域のボランティア、NPO が運営する「交流の場」です。気軽にご参加下さい

「小袋谷 オレンジカフェ」

●個人宅で主催されるサロン活動

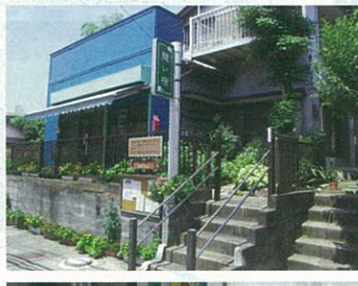


小袋谷オレンジカフェは、小袋谷一丁目にある鎌倉市内で3番目にできた認知症カフェ(オレンジカフェ)です。平成27年10月にスタートし、偶数月の第3日曜日13:00~15:00に開催しています。オレンジカフェは、認知症の人やその家族・知人、医療やケアの専門職、市民が気軽に集まり、おしゃべりしたり、情報交換したり、相談もできる場所のことです。

個人が自宅で始めたカフェですが、鎌倉市、地域包括支援センターきしろ、地域包括支援センターふれあいの泉及び一般社団法人かまくら認知症ネットワークの協力を頂き、毎回保健師、ケアマネジャー、社会福祉士等認知症に詳しい人に参加して頂き、認知症に関する情報提供や個別の相談に応じられる態勢を整えています。どうぞ安心してご参加下さい。

玉縄城廻 「憩い宿」

●空き家活用でサロン活動、「憩い宿」二周年になりました。



「珈琲を飲みながら、一緒にお話ししましょう。」「引きこもりを無くしましょう。」を合言葉に始めた「憩い宿」が、この10月で二周年を迎えました。

地域住民のための「憩いの場」を作ろうと、全くのボランティアの発想で始まった「憩い宿」が、今では大盛況。

開館日には、10人以上の男女の皆さんが珈琲を楽しみながら、和気あいあいと語らい、終了時刻まで明るい笑いが絶えません。

「憩い宿」は大家さんをはじめ地元の多くの皆様のご好意により空き家をお借りして有志6人で世話人会を発足、庭や建物、建具の補修まで全て自分達で行いオープンに至りました。

NPO法人が運営 「きららカフェ」

●「人と人をつなぐきららカフェ」(鎌倉生涯学習センター内)



オープンから2年、地域のコミュニティカフェとして、すっかり定着しています。当初からのスタッフである阿部さんは、東日本大震災で被災し鎌倉に移り住んでおられる方で、リピーターが多く一人一人の対応がみごとです。また、福祉施設で作られたクッキーの委託販売が好評です。メンバーが時々見に来てはPRに努め、その中の2人が就労体験を希望して月に1~2回手伝ってくれます。彼女らの生き生きとした接客でお客様も励まされます。

人と人がつながるコミュニティカフェを目指し、人と人との出会いを大切に頑張っています。ランチに浄智寺の和尚、朝比奈恵温さん直伝のカレーを提供し、美味しさが口コミ、ネット、マスコミと広がっています。一人暮らし高齢者の方はゆっくり食べられると喜んでくれます。みんなの協力でみんなで作り上げるカフェですが、今後は、今社会問題となっていることに目を向け、いろいろな人の心の拠り所、居場所となることを目指します。

皆さんのサロン(集いの場)を取材させていただきます!

市内で活動をしている「高齢者サロン」や「子育てサロン」または誰もが参加出来る「集いの場」の取材をさせていただきます!
※取材の内容は「社協ホームページ」または「かまくら社協だより」に記事として掲載させていただきます。

●連絡先
鎌倉市社会福祉協議会
地域福祉支援室
☎24-4422
担当 丹(たん)



みんなで出来る「ちょこっとふくし活動」

●赤い羽根自動販売機利用で寄付

鎌倉市内には福祉センターなどに赤い羽根自動販売機が5台設置されています。売上金の一部が地域福祉のために使われます。ご利用と設置にご協力ください。

問い合わせ先

神奈川県共同募金会鎌倉市支会(社協 総務係)
☎23-1075

●赤い羽根共同募金の配分金活用例のご紹介「布絵本・布おもちゃ」グループはこべさん



共同募金を活用して作品を作製し、市民に貸し出しています。「市民に喜ばれていると思うと、私たちも頑張ろうという気持ちになります」と代表のWさん。



地域の皆さんで作成した障害をお持ちの方のための「避難マップ」です。

福祉避難所や福祉施設の場所、障害別の特性ほか、障害をお持ちの方が、いざという時に避難所の受付などで提示していただければお役に立てるよう、要支援者 特性情報カードの機能も持たせた「鎌倉市福祉施設・地域活動支援センター避難マップ」です。地域の皆さんが協力して作成しました。



●福祉プランに関わる鎌倉市社会福祉協議会の部会活動を紹介します

地区社協部会

地域の課題解決のため、地域のアセスメント講演や地域の皆さんを対象にした「地域での障害者(精神障害者)との関わりについて」の講演などを実施しました。

団体部会

高齢・障害者団体が構成される当事者団体です。地域との交流イベント、講演会などの情報提供のほか、国や市の施策や計画の研修会や障害を深く理解するための交流会などを実施しています。

施設部会

社会貢献委員会を設置し、地域交流(地域での社会貢献の取り組み状況)について会員施設にアンケートを実施しました。地域の皆さんにお知らせし、身近な施設として関わっていきたいと考えています。また、防災作業部会では、鎌倉市と締結した災害時要援護高齢者・障害者緊急受け入れ協定のあり方など大規模災害も想定した検討を進めています。